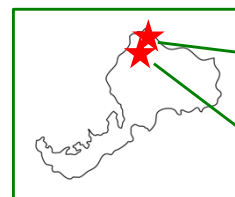


背景・課題

当地区では数年前から従来の系統より被害が深刻になるネギハモグリバエの新規系統（B系統）が発生し、防除に力を入れているが、防除回数が多く省力的な防除方法が確立できていない。

成果目標と達成状況

- ①黄色粘着板を使ったネギハモグリバエ発生予察
- ②発生予察に基づく減農薬体系の検証（R4→R9）
 - ：農薬散布回数10回→8回（2回削減）
- ③ドローンを使った防除技術の検討（R4→R9）
 - ：農薬散布時間3.3時間/ha→1.0時間/ha（70%削減）



あわら市

坂井市

構成員

農業者、JA福井県、坂井市、あわら市、県坂井農林総合事務所

品目

ねぎ

栽培マニュアル・産地戦略

坂井地区園芸タウン
推進協議会 | 福井県
ホームページ

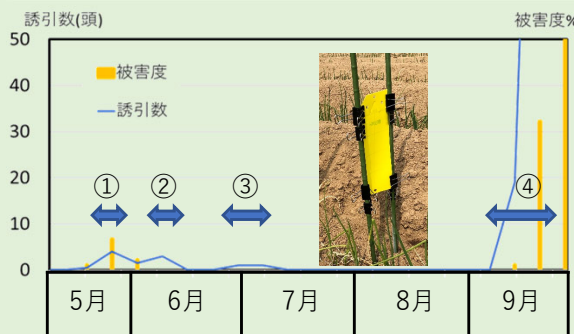


<https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/sakai-noso/nougyou/greenactionsakai.html>

取組の成果

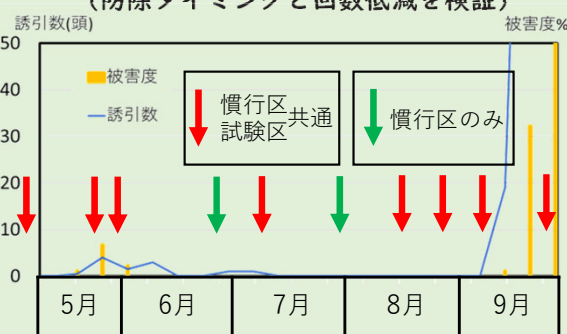
環境負荷低減の取組

①黄色粘着板を使ったネギハモグリバエ発生予察



- ・5～9月にかけて4回の発生を確認
- ・特に9月上旬から大発生

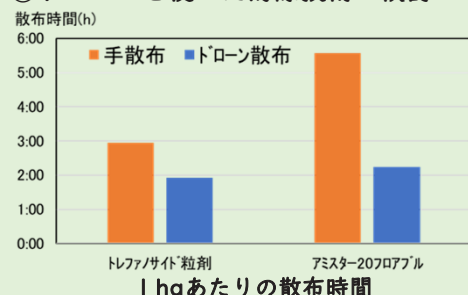
②発生予察に基づく減農薬体系の検証 (防除タイミングと回数低減を検証)



防除回数を10回から8回に削減

省力化の取組

③ドローンを使った防除技術の検討



1 haあたりの散布時間を比較した結果、トレファノサイド粒剤は約1時間、アミスター20フロアブルは約3時間20分短縮された。



普及に向けた取組

福井県坂井農林総合事務所のホームページに栽培マニュアルを掲載

問い合わせ先

福井県 坂井農林総合事務所 農業経営支援部
TEL：0776-81-3222